



最近のマスク事情

担当:H

マスクの定義(広辞苑)

- 1) 面。仮面。
- 2) 病菌または塵埃(じんあい)などを防ぐために鼻・口を覆うもの。多くガーゼ地で作る。
- 3) 野球やフェンシングで、面部を覆う防具。
- 4) 顔だち。容貌。





マスクを着用して、
インフルエンザや
花粉症を予防し
ましょう！！



2012年1月13日 朝日新聞社



だてマスク

- 風邪でも花粉症でもないのに、年中マスクを手放せない子たちがいる。
- Aくん 男子 高校一年生 15歳 群馬県
 - ・黒いTシャツに学生服のズボン、顔にはメガネと白いマスク
 - ・「完全に外すのは飯、風呂、寝るときだけ。体育で走る時は取るけど、息が整ったらすぐにポケットから出して着ける」
 - ・男友達3人もだてマスクをしていて、互いに素顔を見るのはカラオケに行った時だけ



Aくん

□ なんでマスクをするの？

⇒「何となく落ち着く、としか言えない」

□ マスクをしている時と外している時でどう違うの？

⇒「先生に怒られている時、マスクをしていると聞き流したり反抗したりできる。

でも、外していると、こたえる」



ミツルくん 男子 高校三年生 18歳 東京都

- 東京のタレントスクールでモデルを目指す
- 高校では一日中マスクをしている
- 「落ち着くんです。集中できるから勉強もはかどる」



カナさん 女子 中学二年生 14歳 滋賀県



- 「顔がコンプレックスやから」
- 「鼻から下を隠せば目の小ささがばれないかな」

- 中高生の間では、プリクラを撮るとき、画像に文字や絵を描き込む機能を使い、口元を塗りつぶして目元を強調することが流行している

2011年1月29日 朝日新聞社



他にも・・・

- 東京・渋谷のセンター街でマスク姿の10～30代の男女100人にアンケート調査を実施。男性9人、女性22人の計31人、つまり約3割が“だてマスク”だった。
(女性セブン2011年3月10日号)
- 「誰とも話したくない気分だから」(19・大学生)
- 「表情をつくるのが面倒臭くて」(16・高校生)
- 「眠いのを隠すため、バイト中はいつもする」
(25・ショップ店員)



独身女性の場合

- 「家を出るときはすっぴんなんでマスクはかかせない。電車の中とか人混みでマスクをしていると、外部から自分が守られている安心感がある」(25・会社員)
- 「マスクは自分にとっての自己防衛。仕事中はいつもマスクをしているが、苦手なお客様と接するときは、目は笑いながら口パクで文句を言っている」
(24・エステテシャン)



日本の若者の身体観

「マスクを着けていると、落ち着く」



まとめ

- マスクによって世間との壁を作る
⇒ 自信のない自分・自分の弱みを隠す
- インターネット・SNSの発達
⇒ 互いに本音を隠したままでのコミュニケーション
- 対人恐怖症：
日本人の間に顕著に見られる神経症
赤面症、表情恐怖症、視線恐怖症



ご清聴ありがとうございました！！

